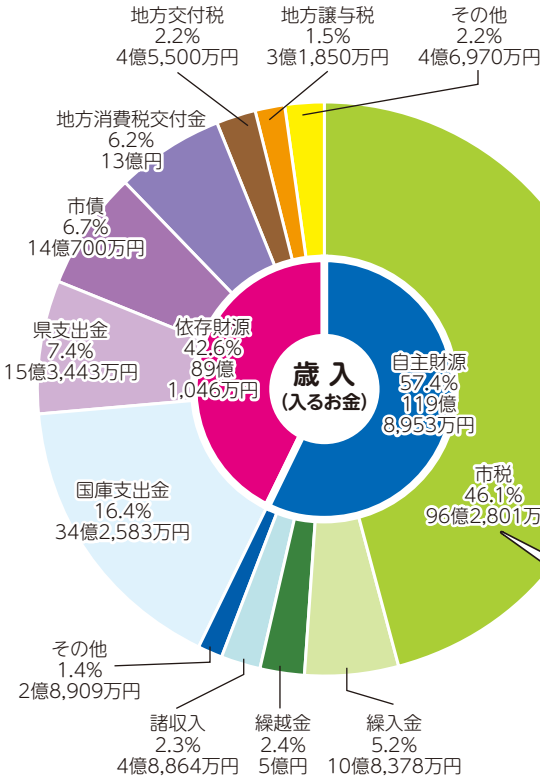


令和8年度当初

～厳しい情勢下で過去最大規模の予算～

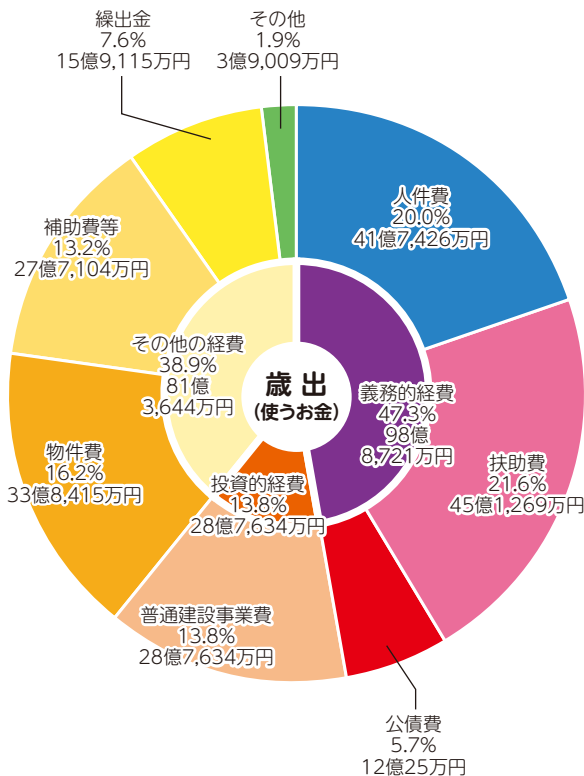
一般会計



歳入
自主財源 119億8,953万円
依存財源 89億1,046万円

新年度の自主財源は歳入総額の57.4%を占めている。市の歳入には、個人市民税・法人市民税・固定資産税・市たばこ税の市税や繰入金などの**自主財源**(この割合が高いほど財政が安定)と、国・県などから定められた額が交付されたり、割り当てられる収入の**依存財源**がある。

個人市民税	28億4,900万円	法人市民税	4億6,630万円
固定資産税	55億7,600万円	交付金	2億8,701万円
軽自動車税	1億1,830万円	市たばこ税	3億2,900万円
入湯税	110万円		



歳出
義務的経費 98億8,721万円
投資的経費 28億7,634万円

歳出を性質別経費に応じて分類すると人件費、扶助費、公債費はその支出が義務づけられ、任意に節減することができない**義務的経費**(この割合が小さいほど財政にゆとりがある)と、普通建設事業費や災害復旧事業費などの**投資的経費**がある。